

第 55 回かまた祭

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

日本工学院専門学校・東京工科大学 第55回かまた祭実行委員会

1. はじめに

本ガイドラインは、第 55 回かまた祭を実施するにあたり、皆様の健康のため、そして安全にかまた祭を実行するために第 55 回かまた祭実行委員会(以下、実行委員とする)が独自に新型コロナウイルス感染症対策を設定したものである。

また、今後の感染状況の変化により、変更点が生じる可能性がある。

2. 本ガイドラインについて

実行委員及び、模擬店やイベント、その他の参加団体、かまた祭来場者がかまた祭に向けた準備日及び当日に適用する。

3. 全体で共有すべき基本的なルール

① 飛沫の抑制の徹底

適切なマスク(不織布推奨)を鼻から顎まで覆うようにして着用する。以下、「マスクを着用」とする。

② 手洗い、手指・施設消毒の徹底

- ・こまめな手洗い
- ・手指消毒の徹底
- ・不特定多数の人が触れる場所の定期的な消毒

③ 「三つの密」の回避(密閉・密集・密接)

身体的距離の確保(1メートルを目安とする)

④ 全体周知

- ・SNS・掲示物 で来場者に向けて以上の基本的ルールに基づいて周知を行う。
- ・ガイドラインに従わない場合には退場していただく等の措置を取ることを事前に告知する。

4. 実行委員が講じる対策

① 体調管理

実行委員はかまた祭開催 1 週間前から以下のことを義務付ける。

- ・体温測定:朝、測定し実施委員会へ報告

② かまた祭参加条件

以下に該当する場合は、かまた祭への参加を認めない。

- ・当日または前日に発熱がある者(37.5 度以上)
- ・咳がひどい、下痢、味覚障害、嗅覚障害、だるさ、息苦しさなどの症状がある者
- ・新型コロナウイルス感染症陽性判定を受け、自宅待機指示を受けている者
- ・新型コロナウイルス感染症陽性判定を受けた者との濃厚接触がある者

③ その他

- ・原則としてマスクを着用し、手指の消毒を徹底する。
- ・実行委員の緊急連絡先などの名簿を作成する。
- ・準備期間の活動時間を全て記録し把握する。
- ・当日のシフトを作成し、行動を把握する。
- ・食事可能な場所を制限する。
- ・換気を定期的に行う。

5. 来場者に対して講じる対策

① 来場者への周知及び確認

- ・入場時の検温体制を整備、来場者に検温への協力を求める。
 - ・発熱がある場合は入場をお断りすること。
 - ・咳がひどい、下痢、味覚障害、嗅覚障害、だるさ、息苦しさなどの症状がないこと
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性判定を受け、自宅待機指示を受けていないこと
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性判定を受けた者との濃厚接触がないこと
 - ・来場者は、マスクを持参し会場内ではマスクを着用すること
- ※マスクを着用していない場合は入場をお断りする場合があります。

- ・一般的な禁止行為と同様、実行委員の指示に従わない場合退場をお願いすること

※マスクの不着用や大声による発声など

- ・入場時の手指消毒を徹底すること
- ・入場後に気分が優れなかったり体調を崩した場合は、近くの実行委員にお声がけしていただくこと。

6. 参加団体に対して講じる対策

① 参加の条件

- ・当日または前日に発熱がないこと。
- ・咳がひどい、下痢、味覚障害、嗅覚障害、だるさ、息苦しさなどの症状がないこと
- ・新型コロナウイルス感染症陽性判定を受け、自宅待機指示を受けていないこと
- ・新型コロナウイルス感染症陽性判定を受けた者との濃厚接触がないこと

② 参加団体への周知及び確認

- ・原則マスク着用とし、こまめな手洗い、手指の消毒を徹底すること
- ・個人情報を取得し、名簿を作成、かまた祭終了後一か月間実行委員が保管すること

③ 体調管理

参加団体はかまた祭開催 1 週間前から以下のことを義務付ける。

- ・体温測定:朝、測定し顧問の教職員が管理、監督を行う

7. その他企画における予防措置

【模擬店】

① 消毒

・各屋台に消毒用アルコールを設置して、来場者に手指の消毒を呼びかける。

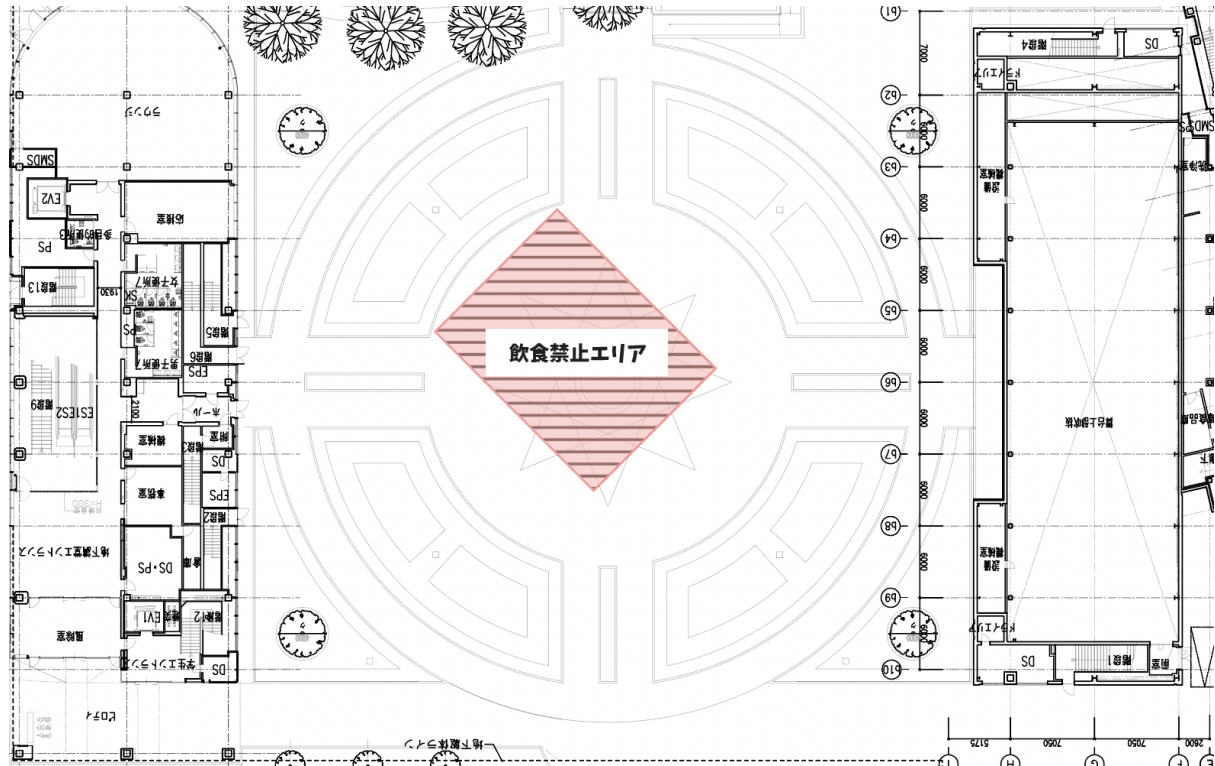
② 制限

・屋内での飲食は制限しない。

※各団体毎に感染症対策を行うこと。

・飲食禁止エリアを以下の図のように制限し、エリア内での食事を禁止する。

禁止にあたり、販売時に参加団体から呼びかけを行う。



・飲食可能スペースにおいても、食事以外はマスクの着用をお願いする。

※なお、販売者に関してマスクを着用している場合に限りフェイスシールドの着用は不要とする。

【室内イベント(研究室、教育成果等)】

① 消毒

・各屋台に消毒用アルコールを設置して、来場者に手指消毒を呼びかける。

② その他対策

・入口にアルコール消毒を設置する。

・発表者はマスク着用を義務化する。

【ステージ企画】

① 制限

・観客のマスク着用は必須とする。

・屋内公演を含め、政府のガイドラインに準じてマスクを着用した状態での一時的な声出しは可能とします。例えば「次は新曲を特別に歌います」「ワーッ」といった自然に起きる歓声は良しとするルールです。

※ただし合唱やコールアンドレスポンスなどの声出しは禁止とします。

※会場毎に別途ガイドラインを設けている場合、それに準ずる。

・地面にテープを張り付けて、90cm×90cmの観覧立ち位置を指定、収容人数より超過した場合入場をストップする。

・メインステージに関しては囲いを用意する。

・観覧立ち位置から大きく外れてステージ前方まで乗り出す行為や、モッシュなどの危険行為を禁止し、それらが起きた場合、即時ステージでの演目を中止する。

8. フェスティバル参加前後における感染症対策の徹底

会場外での密集を避け、公共交通機関や近隣の店舗などでも、大人数の会話を控えるなど基本的な感染症対策の徹底をお願いいたします。また、行き帰りの路上での飲食や立ち止まったの歓談は絶対におやめください。

2022年10月12日

第 55 回 かまた祭実施本部長 三嶋 秀三

第 55 回 かまた祭実行委員長 石塚 凧

・以上の新型コロナウイルス感染症対策に関する注意事項は、2022年10月時点の政府のガイドラインおよび、東京都の「[【9月13日から】イベントの開催制限等について](#)」「[【9月13日から】感染拡大防止の取組\(令和4年9月13日発表\)](#)」、一般社団法人コンサートプロモーターズ協会策定の「[音楽コンサートにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン](#)」に基づいた内容となります。飲食エリアは「[外食業の事業継続のためのガイドライン](#)」に基づき感染症対策を行います。今後、制限変更に伴って注意事項を改訂する可能性がございます。